

 **翻訳／ローカライゼーション事業**

ネイティブの英訳、業界経験者の和訳！高品質なサービスを提供します。

 **Web & クロスメディア企画制作事業**

企業広報を戦略からお手伝いします！

 **人材派遣／紹介事業**

Web、英語のできる人材ならアークコミュニケーションズへ。

Arc Communications Inc.

newsletter vol.03 *fun* NOTE



Greetings

ブログを書き続けて1年以上がたちました。「継続は力なり」と言いますが、何の力がついたのでしょうか? 「文章力!」と言いたい所ですが、このニュースレターのご挨拶文すらなかなか書けず、お尻をたたかれる始末。ただ、みなさまに心配していただいた「ブログのネタが尽きること」だけはありません。それは、みなさまとの交流を通して会社がどんどん成長し、日々新しいことに出会え、考え、実行するチャンスが増えたからだと思います。みなさまにご案内・ご提供できる情報・サービスを増やすことが出来るよう、これからも新しいことに積極的に首を突っ込んでいこうと思っています。

株式会社 アークコミュニケーションズ
代表取締役 大里真理子



営業会議にて(左から:井上、大里、山本、海野)

Our Projects

翻訳

年末! 多量の日中翻訳で大奮闘

昨年、暮れも押し詰まった頃、200頁以上の日中翻訳を4日で仕上げるという超特急プロジェクトの依頼を受けました。

非常に厳しい納期でしたが、クライアントの切羽詰まった様子に、覚悟を決めて受注。短納期ながらも、お客さまの満足する品質で仕上げることがコーディネーターの腕のみせどころ。

品質を確保するためにネイティブ翻訳はゆずれないが、国内でこの年の瀬にネイティブ翻訳者を複数確保するのは難しい! と即座に判断。中国に本拠を置くパートナーの協力を得て、短納期のネイティブによる翻訳体制を確保。品質チェックは信頼の高い弊社の登録翻訳者をアサイン。無事期日どおり納品し、お客様から品質に対しても高評価をいただくことができました。

短納期で、厳しい仕事でしたが、翻訳グループとしては、実り多い成功プロジェクトと自画自賛しております。(本田)

人材派遣

派遣事業部も多言語デビュー

『Webと語学に強い』が派遣事業部の特徴の一つです。「英語」ではなく「語学」としてきたのは、多言語を扱う翻訳事業を会社経営の柱の一つとしているのに、「派遣は英語だけしか、、、」こんなこと口が裂けても言えないですから(笑)。派遣事業を始めて1年ちょっと。派遣事業部のプライドにかけて多言語対応を目標としてきたわけです。そして昨年、英語以外の翻訳者を派遣してほしいという案件を次々と受注。最

近では、フランス語での美術館作品翻訳、中国語でのDVD翻訳などを成約しました。営業とコーディネーターの連携もさらに迅速、的確になり、成約率も高くなりました。英語に加えて、多言語翻訳者の派遣も好評いただき、さらに事業展開に弾みがついています。(渡邊)

Web

翻訳チームに続け! 内部統制・日本版SOX法関連ビジネス

ビジネス翻訳に定評のあるアークコミュニケーションズの翻訳チームは、数年前から米国版SOX法に絡んだ翻訳を多数手がけてきました。日本国内でもようやく2月に日本版SOX法の内部統制基準が確定し、「さあ、いよいよ私たちの出番か?」と誰に言われるともなく勝手に思いこんでいたWebチームにも、ついにクライアントより日本版SOX法に関わるコンテンツ制作の依頼が舞い込みました。

ふふふ、お待ちしていました! というわけで、私たちWebチームとしては願ったり叶ったりのお誘いに、米国SOX法で培った翻訳チームの知識と豊富な人脈をしっかりと頂き、Webならではの企画などもご提案しつつ、楽しんで制作を担当させていただきました。

本件に限らず、ビジネスにおけるコミュニケーションを志向する私たちWebチームは、ビジネストレンドをにらんだコンテンツの企画を日々考え、みなさまの元に突然現れる… かもしれません。(佐藤)

News

Arc Translator of the Year 発表

翻訳コーディネータより、この1年特にご活躍いただいた方に感謝と敬意を込めて、お贈りします。

- ★ 金賞：平田 Jerace 智子さん
- ★ 銀賞：スコフィールド素子さん
- ★ 銅賞：高橋美保さん

このほかにも、ご協力・ご尽力をいただいたたくさんの翻訳家の方々がいらっしゃいます。みなさまコーディネーターが驚くほど、勉強熱心で、責任感が強く、優秀な方たちばかりです。この場を借りて、お礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。どうぞこれからもよろしく願いいたします。

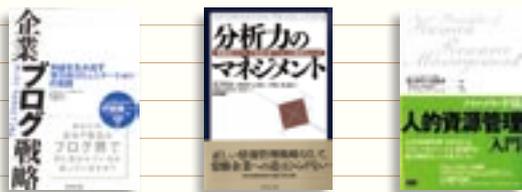
出版事業：好調です！

昨年に引き続き、弊社の翻訳本が続々出版されています。

- ・ダイヤモンド社発刊、大里真理子訳『企業ブログ戦略』
- ・ダイヤモンド社発刊、アークコミュニケーションズ翻訳協力『分析力のマネジメント』
- ・ファーストプレス社発刊、アークコミュニケーションズ監訳『ハーバード流人的資源管理「入門」』

『企業ブログ戦略』は、前回の『マネジメント「入門」』に引き続き、Amazonの第1位の座を獲得しました。

これからも出版予定が続いています。どうぞお楽しみに。



「企業ブログ戦略」と「人的資源管理入門」を抽選で各10名様にプレゼントします。http://www.arc-c.jp/present4/からご応募ください。(4/1締め切り)

新聞記事掲載

大里のブログ(<http://blogs.itmedia.co.jp/arc/>)はご覧いただいていますでしょうか？このブログから新聞記事が生まれました。ブログに「働きマン」(講談社)の話に掲載したところ、働く女性を元気づけるマンガというテーマで取材を受け、「マンガにいろいろいる！働く女性」(2006年12月14日読売新聞夕刊)という記事になりました。

社員も大里が大のマンガ好きだとは全く知らず、取材翌日からリフレッシュルームに置かれたマンガの山に「これどうしたんですか？」と首をかしげながら、読みふける姿が多々見られました。

オフィスリノベーション

目まぐるしく変化する世の中ですが、アークコミュニケーションズのオフィス内もどんどん変化しています。懸賞で当たった赤いアーク色のキャビネは、書籍やパンフレット収納に大活躍しています。また、空気清浄機2台と加湿器1台もプレゼントで頂いたり、オフィス環境にも良い変化が表れています。オフィスにいらした方から「どんどん良くなっているね」と言われる会社でありたいものです。



プライバシーマーク取得しました！

funNOTE入稿ぎりぎりになって、Pマーク取得の知らせが飛び込んできました。思いのほか時間がかかり、今回は間に合わないかとあきらめかけていただけに、うれしい知らせです。

Editor's Note

気づいたら、またまた人数が増え、現在オフィスにある30席が常に満席の状態。手狭になってきたので様々な面から、さらなる増強を図っているところです。次号では、どんなオフィスリノベーションをお知らせできるか楽しみです。

今回のお題は、「わたしの必需品」。オフィスでこれは欠かせない！というものを撮ってもらいました。さてさて何がでてくるか。とくどご覧くださいませ。(編集人)





お題「わたしの必需品」



好みのPCグッズ

以前はPCグッズに全く関心が無かった私。でも、疲れが溜まってきた頃、好みのものを使えば少しは癒されるかも、という気持ちになり、購入したのがマリメッコのマウスパッド。赤い色で元気づけられています！最近マウスも仲間入り。こちらはプカプカ浮かぶ浮輪と犬の脱力感が... (Miho Ishimoto)



青革の手帳

手帳にはかなりこだわる私。数年前、数ある手帳の中からかなりこだわってこの手帳を購入。中身もカスタマイズし、総額2万程の代物に・・・その甲斐あってか、現在ではこの子がいないと何も出来ない私。今でもこの子を開く時のトキメキは買った当初と変わらない、大切なパートナー。(Yuka Inoue)



わたし！

営業職としては「私には、何もいらない！仕事するには自分自身が唯一で最高の武器！！」であると常に思っていたいですね。1日も早く皆さんにとっての「オフィスの必需品」となれるよう、日々努力していきたくて思っております。(Tomoyuki Unno)



上げ底スパゲティ状態の私のパソコン

オフィスでも自宅でも移動中でも大活躍。オフィスでは、使い勝手向上のため、周辺機器を多数接続し、本体より周辺機器の方が高くなってしまいました。「意地になってノートPCに固執しなくても・・・」という声が耳に痛い今日この頃。(Mariko Ohsato)



派手がかわいくて満足

つい「山」と化するみんなのinboxの中で目立つための「絶対見て！」な派手なファイルと、寝坊時の朝食や残業の友となるおやつです。後輩達からのプレゼントバッグ♪に常備して、気持ちとおなかをほっとさせ、またお仕事頑張る！必需品～。(Mami Ohta)



かゆいところに手が届く

昨年京都で購入した耳かきです。「一度使ったら他の耳かきは使えなくなる」まさかと思いつつ、使ってみると掻き部分の薄さや角度、柄のしなりが素晴らしい、手放せません。ところで耳かきの話をするとうるのかゆくなるのは私だけでしょうか？(Kentaro Ono)



とにかく甘いもの

砂糖を食べる私にとって甘いものは必要不可欠！今机の上にある物は、GABAチョコレートです。キャッチの様にストレスと戦っている訳ではありませんが、やはり疲れた時は大活躍します。因みに、最近まで常備していたのは今や入手困難のミ○キーです。(Rie Kawana)



もちろんフラットホッチキス！

ホッチキスがまともに使えないのは、かなりイライラするのでいつも小腹を切っても、ちょっとお高いフラットホッチキスを使っています。もちろん自宅にも常備。今回はノベルティで作ったので、しっかりGETしました！(Yumiko Sasaki)



入力デバイス

PCの入力デバイス、トラックボールとトラックポイントです。まさに必需品なのですが、世間的にはまったく…。よく「なぜそんなものを？」と思議そうに聞かれますが…そもそも最初からこれなんだから、私に聞かないでください。(Yoshihiro Sato)



バーチャルな付箋

ToDoリストを頻繁に作成・更新するので、更新が楽で、かつ見栄えのいい付箋紙ソフトを愛用しています。重要度やテーマ別に色を変えてPCのデスクトップに貼れるので視認性が良く、仕事量のバロメーターにもなっています。(Kensuke Takazawa)



文房具オタクです

何を隠そう私は文房具オタクです。新しいもの見つけては買ってきています。新しいものを使い始めるとなんか仕事の効率も上がるような……。写真は今のお気に入りです。(Hiroaki Baba)



コリフレッシュ

癒しの3点セットです。もはや私の手の一部。オレンジ色にくいヤツは先端にゲルマニウムが装填されているそう。あんまりゲルマの恩恵を受けたと実感したことはありませんが、うっかり肩にぶら下げたまま外出しちゃったりします。(Takahide Hoshi)



私のドラエもんバッグ

普段愛用の大きなショルダーバッグは二代目です。手作りの重厚な物で、A4サイズの書類が悠々と入り、幅も10センチで大概の物が入ります。電車では床置きが出来、持運びも楽なので年中愛用しています。この鞆の愛用者が結構いると店主から聞いたことがあります、他で見たことがありません。(Kazutoshi Honda)



Myメモ用紙

「やること」を全部書きます。終わったものから丸めて捨てます。丸めるたびに仕事が終わった感が、メモ用紙を使い切ったときは、なにやら達成感が味わえます。書きなぐって、ぱりぱり破って、丸めて捨てるので、もったいないくない、もらい物であることが重要です。(Noriko Maeda)



ビタミンC

風邪予防対策に必須です。(それでもひきますが…) 疲れたときや頭をすっきりさせたいときにガリガリ噛んでいます。(本来はなめるもの?) すっぱいのが好きなので、レモン味のを常備しています。(Hiromi Motohashi)



A5サイズのリングノート

厚さ1cm位、できれば罫線ではなく方眼。裏返せば開いたままでも省スペース、立ちミーティングでも問題ナシ。紙を挟み、付箋を貼り、ホッチキスで別紙を留め、かなり雑然。さらにこのお題のお陰で、現役君を上下逆さまに後ろから使っていたことが判明シマシタ。(Atsuko Mori)



マイカップ PART1

このカップには、「人類が増えすぎた人口を宇宙に移住させるようになって、既に半世紀が過ぎていた...地球の周りの巨大な人口都市は人類の第二の故郷になり、人々はそこで子を産み、育て、」 「立てよ、国民！」 解かる人には名言集となる〇〇〇〇語録が書かれています。「坊やだからさ・・・」(Yasuyuki Yamamoto)



マイカップ PART2

なぜか自分のコップがないと落ち着きません。仕事をしながらコーヒーやお茶を飲むときはもちろん、歯磨きのときも、一人ゆっくり気分転換をしたいときもいつも一緒に行動しています。今は、家の近所のパン屋さんで買ったカップを使っています。(Hiroshi Watanabe)